

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

学校名： 箱根町立湯本小学校

	“共有”の重点項目	“個性化”の方向性
箱 育	★地域教育 (観光学習)	<ul style="list-style-type: none"> ●総合学習を基盤とした観光学習(キャリア教育) <ul style="list-style-type: none"> ・企業家教育 ・観光パンフレット作成等 ●地域の教育力を活用 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティールームの充実 ・地球博物館との連携
知 育	★箱根ミニマム・チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ●週1回の「はげみタイム」の効果的活用 <ul style="list-style-type: none"> ・箱根ミニマム問題 ●家庭学習の定着
	★読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●読み聞かせの充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアとの連携 ・給食時間の活用 ●読書環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・玄関文庫の活用 ・動線に沿った本の配置
	★学習内容の定着	<ul style="list-style-type: none"> ●個別指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・算数少人数授業 ・はげみタイムの充実 ・ゆもとの放課後塾活用 ・個別指導時間の設定 ●家庭学習の定着
徳 育	★箱根ハートフルプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●年間計画の位置付けと実践の積み上げ(記録) ●道徳教育との効果的な連携
	★ほめるアイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●児童の取組の可視化 <ul style="list-style-type: none"> ・児童の作品(図工授業)の展示 ・委員会やクラブの活動内容掲示 ●児童の小さな成果を言葉で価値づけ
体 育	★体力向上アイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツテスト全学年実施(1学期と3学期) ●縦割り班活動の効果的活用 <ul style="list-style-type: none"> ・万歩計 ・土俵 ・縄跳び

【特色ある学習・取組等】

- 放課後の「ゆもと楽習塾」で基礎学力の定着
- 県立地球博物館との連携(理科)
- 個に応じた指導の充実(算数)

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

学校名：箱根の森小学校

	“共有”の重点項目	“個性化”の方向性
箱 育	★地域教育 (観光学習)	●3年生 富士屋ホテル研修留学生との交流 ●4年生 山口仙之助についての学習と富士屋ホテルティーマナー体験
知 育	★箱根ミナミ・チャレンジ	●めくりカードの活用と基礎計算ランダム10問12秒合格システムの改善と共有 ●脳科学の見地を生かした反復練習のあり方の研究
	★読書活動の推進	●給食配膳時の担任以外の職員による毎日の読み聞かせ(低、中学年) ●読み聞かせ用選書の社会教育センターへの協力依頼
	★学習内容の定着	●1分間300字(学年による)音読教材システムの作成と全学年導入 ●ノート指導の充実と優れたノート紹介
徳 育	★箱根ハートフルプログラム	●校外での(エクササイズ等を学ぶことができる)研修会への職員の派遣 ●校内研修の実施による新メニューの検討
	★ほめるアイテム作り	●認知的不協和理論(人は、自分自身に対しての認知に従った行動をとる)に基づいた認知を変える言葉がけ ●通知表を渡す際等の奨励(一人一人の良さを励まし皆でその良さを広げていくことを奨める)の時間
体 育	★体力向上アイテム作り	●短縄への取組(技術に応じた段階表等の活用) ●体育的行事と運動委員会行事における計画的な長縄の取組

【特色ある学習・取組等】

- 5年生マスの採卵→6年生で1年生と共にマスの放流(命の学習、キャリア教育)
- 一人一実験(ペア実験)の実践
- 落ち葉からの堆肥作り(環境教育、勤労生産奉仕活動)

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

学校名： 箱根町立仙石原小学校

	“共有”の重点項目	“個性化”の方向性
箱 育	★地域教育 (観光学習)	<ul style="list-style-type: none"> ●5・6年生の観光学習につなぐ地域のリソースを活用した3・4年生の『総合的な学習の時間』の再構築および社会科学習における地域教材の開発 ●地域をテーマにした校内掲示の充実
知 育	★箱根ミニマム・チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ●朝学習および家庭学習への位置付け、階段の蹴込み板部分等を利用した掲示の工夫 ●隙間時間を活用しての自主的取組の工夫
	★読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●毎週水曜日の読書タイムの確保と読書月間の充実、ブックバッグの活用 ●朝会を利用した読み聞かせの実施、読み聞かせボランティア・図書ボランティアの活用
	★学習内容の定着	<ul style="list-style-type: none"> ●担任によって変わることはない学習規律の確立と徹底 ●級外職員も参加する朝学習および家庭と連携した家庭学習の充実
徳 育	★箱根ハートフルプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者の「心の教育」への関心と意識高揚のための授業公開 ●日常生活におけるハートフルプログラムの実践
	★ほめるアイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●問題点だけでなく称賛すべき点も伝え合える児童指導連絡会の充実 ●朝や帰りの会、朝会、学級・学校だより等の活用
体 育	★体力向上アイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●「全校長縄大会」「芦ノ湖チャレンジマラソン」の継続と充実 ●チャレンジカードを活用した縄跳び運動への取組

【特色ある学習・取組等】

- 「できる・わかる」+「楽しい」授業構築のため、「学び合い」の時間を大切にする。
- 「花いっぱい・シバザクラいっぱいプロジェクト」を推進する。

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

●学校名：箱根中学校

	共有の重点項目	個性化の方向性
箱育	★地域教育 (観光・英語学習)	<ul style="list-style-type: none"> ●1年地域に関わる事業所での体験(地域理解) 2年鎌倉での事業所体験(箱根との比較・調査) 3年京都での事業所講話 (プロジェクト学習のまとめ及び箱根に還元) ●英語を媒体とする異文化交流(箱根の良さをアピール)
知育	★箱根ミナモト・チャレンジ	<ul style="list-style-type: none"> ●ミニマム問題提示及び授業内での繰り返し学習 ●漢字検定及び授業内での漢字ドリル学習 ●年度初めにおける学力向上に向けた教科取組の見直し及び検討
	★読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●毎日の朝読書(学習環境づくり) ●図書室の環境づくり(図書委員:ポイント集計) ●社協との連携(きつつき号の利用と図書室整備) ●図書ボランティアの活用
	★学習内容の定着	<ul style="list-style-type: none"> ●定期試験・全国学習状況調査での無答ゼロ ●国語教育の中での読解力向上・音読・暗唱の徹底 ●学習規律の確立 ●授業における「ねらいと振り返りの徹底」
徳育	★箱根ハートフルプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●学活におけるハートフルプログラムの活用 ●道徳教育の充実(授業確保と内容の充実) ●集会・朝会における講話 ●校内掲示物
	★ほめるアイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●職員の共通理解 ●きめ細やかな体制づくり(あらゆる場面) ●次のステップにつながる言葉かけ
体育	★体力向上アイテム作り	<ul style="list-style-type: none"> ●休み時間を利用した縄、持久走の実施 ●新体力テストの活用 ●体育委員主催によるスポーツ大会 ●基本的な生活習慣の定着(朝食摂取、早寝早起き睡眠排便)

【特色ある学習・取組等】

- 家庭学習…毎日(国語・数学・英語)漢字、計算、英単語問題を出し、副担によるチェック体制及び確認テストの実施
- 防災教育…箱根火山に関わる避難訓練及び講話
- 校内研究授業…生徒による授業評価の活用

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

園名： 湯本幼児学園

	“共有”の重点項目(めざす園児像)	具体的な取り組み
か し こ く	<p>★自分の思ったことや考えたことを表現できる子ども</p> <p>★絵本が好きな子ども</p> <p>★地域の人や自然、文化に進んでかかわれる子ども</p>	<p>☆一人一人の発達状況を踏まえて、自己発揮できる雰囲気や環境作りをしていき、振り返りの時間や普段の遊びの中で自分の考えを発表できる場を意識的に作っていく。</p> <p>☆毎日の読み聞かせと共に、読み聞かせボランティアさくらんぼ会の協力により、絵本に興味関心を持ち、聞く力を育てていく。</p> <p>☆地域コミュニティの拠点として様々な取り組みの中でかかわりを広げていく。</p>
や さ し く	<p>★自分から進んであいさつができる子ども</p> <p>★相手を許したり、認めたりすることができる子ども</p>	<p>☆家庭からいろいろなものを背負ってきている子もいるが、毎朝、玄関や保育室で明るくあいさつを交わすことで気持ちよく一日が始まるようにしていく。また、湯本小学校と連携して、第一月曜日にあいさつ運動を実施する。</p> <p>☆ピースフルプログラムを活用しながら、日常的に意識して生活できるようにしていく。</p>
た く ま し く	<p>★健康によい習慣を身につけ、心も体も元気な子ども</p> <p>★進んで運動する子ども</p>	<p>☆早寝早起き朝ごはんの推奨と共に、自分の身の回りのことは自分でし、気持ちよく生活できるように指導していく。</p> <p>☆0歳児から体を十分に動かして遊び、それぞれが充実感を味わい、健康的に生活できるように指導案に盛り込んでいく。縄跳びは、毎日目的を持って行えるようにカードを作っていく。</p>

【特色ある保育・教育等“個性化”】

- 「地域コミュニティを知る 地域に知ってもらう」ことをねらいとして、湯本オリエンテーリング、YY会を実施して4年目になる。様々な方との触れ合いの中で、27年度はおもてなしの心の歌の英語版を作り、英語の弁論大会出場や詩吟・剣舞を教えていただく機会を得たので、地域の方の教育力を活かしての文化コミュニティがより盛んとなるようにしていく。また、管外委託の子が1/3を占めるので、湯本の良さを知ってもらうことで愛着を持てるようにする。
- 子育てサロンと連携し、就園に向けてのプログラムを盛り込んだ年間計画を密に立案し、自然な形で利用者と園の子どもたちとのかかわりを作ると共に、アドバイザーと連携して進めていく。
- ピースフルプログラムを少し始めたところであるが、ふわふわ言葉・チクチク言葉に対して、子どもたちの意識の高まりが見られ、様々な場面で子どもたちの言動に表れてきている。子どもたちの豊かな心を願い、実施していく。

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

園名：箱根町立温泉幼稚園

	“共有”の重点項目(めざす園児像)	具体的な取り組み
か し こ く	<p>★自分の思ったことや考えたことを表現できる子ども</p> <p>★絵本が大好きな子ども</p> <p>★地域の人や自然、文化に進んでかかわれる子ども</p>	<p>☆自分の思いや考えを諸活動に生かして計画が立てられ、事後にはその気持ちや感想を手紙や絵にして表現できる子どもを育てていく。</p> <p>☆読書環境の整備を目標に、保育者による季節感や行事に合った絵本にふれさせ、ボランティアによる読み聞かせ活動を充実させていく。</p> <p>☆積極的に地域に出て、人との出会いの機会をつくるとともに、多様な自然や文化にふれる体験活動によって、豊かな心を育てていきたい。</p>
や さ し く	<p>★自分から進んで元気なあいさつができる子ども</p> <p>★相手を許したり、認めたりすることができる子ども</p>	<p>☆大人も子どもも、園全体であいさつが自然に交わされる雰囲気づくりを継続していく。行事の際の来園者へ、おもてなしの心で迎える。</p> <p>☆自分を上手に表現できない子どもには、相手の気持ちになって考えられるよう、保育者がその子どもの気持ちに寄り添って話を聞いていく。</p>
た く ま し く	<p>★健康によい習慣を身につけ、心も体も元気な子ども</p> <p>★進んで運動する子ども</p>	<p>☆園生活ではうがい・手洗い・歯磨きの励行、家庭には早寝・早起き・朝ごはんの大切さを伝えていく。機会あるごとに、食への関心を高める。</p> <p>☆月曜日の体操に、いきいき体操やバレエを取り入れ、バラエティに富んだ活動とする。自分の運動の目標をカードにして、取り組んでいく。</p>

【特色ある保育・教育等“個性化”】

- 幼稚園を会場にして開催される、キャンプファイヤー・健民祭・キッズフェスティバル・地域餅つき大会などに積極的に参加し、地域とともにある幼稚園をめさす。
- アサギマダラのマーキング・押し花教室・温泉体験・書道や茶道指導・留学生との国際交流会・バレエ指導など、地域教材や人材を活用した多様な体験活動を展開して、少人数保育の利点を生かした教育活動を推進する。

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

園名： 宮城野保育園

	“共有”の重点項目(めざす園児像)	具体的な取り組み
かしこく	<p>★自分で思ったことや考えたことを表現できる子ども</p> <p>★絵本が大好きな子ども</p> <p>★地域の人や自然・文化に進んでかかわれる子ども</p>	<p>☆クラス活動、朝や帰りの会、行事の後などに、話す時間を設け、自分の言葉で表現する力を育てていく。</p> <p>☆日々の担任による読み聞かせの他に、保護者ボランティアによる読み聞かせの時間設け、読み聞かせの機会を充実させていく。また、活動を通して、保護者と読み聞かせの大切さを共有していく。</p> <p>☆地域散策や地域行事等に積極的に参加していく。</p>
やさしく	<p>★自分から進んで元気なあいさつができる子ども</p> <p>★相手を許したり、認めたりすることができる子ども</p>	<p>☆明るく心を込めて保育者から率先したあいさつを励行していく。また、月1回のあいさつ運動の日を大切にしていく。</p> <p>☆日々の生活の中で、指導の必要な場面を見逃さずに声かけをし、その大切さに気づかせていく。</p> <p>☆ピースフルプログラムを活用していき、コミュニケーション力を養っていく。</p>
たくましく	<p>★健康に良い習慣を身につけ、心も体も元気な子</p> <p>★進んで運動をする子ども</p>	<p>☆健康で安全な園生活や好ましい生活習慣が身につくように、それぞれの生活場面で丁寧に関わっていく。また、楽しい給食の時間をつくり出すことにより、食や体についての興味関心が持てる子に育てていく。</p> <p>☆運動の楽しさを求めて友だちと一緒に体を動かせるよう、色々な運動遊びを意図的に紹介していく。また、町全体で進めているなわとびを継続していく。</p>

【特色ある保育・教育等“個性化”】

- 昨年度に引き続き、保護者や地域の方を対象にした「親おやひろば講座」や未園児対象の「こっつんこ会」等を実施したり、地域の行事等に積極的に参加したりしていろいろな世代の人との地域交流を大切にしていく。
- 毎日の読み聞かせの実施、進んで人と関わる中で培われるおもてなしの心、ピースフルスクールプログラムの推進等により、心の豊かな子に育てていく。

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

園名： 箱根町立仙石原幼児学園

	“共有”の重点項目(めざす園児像)	具体的な取り組み
かしこく	<ul style="list-style-type: none"> ★自分で思ったことや考えたことを表現できる子ども ★絵本が大好きな子ども ★地域の人や自然・文化に進んでかわられる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ☆日々の生活の中で友だちの姿や良かったところ等を振り返る場を設定し表現できる機会を増やしていく。(PSP) ☆読み聞かせ、絵本の貸出の充実と啓発を行い絵本への興味関心を高めていく ☆園外散歩や地域行事に参加する機会を充実させることにより自然や地域の人とのかかわりを深めていく。
やさしく	<ul style="list-style-type: none"> ★自分から進んで元気なあいさつができる子ども ★相手を許したり、認めたりすることができる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ☆教師が進んであいさつを行う。また、幼保小中が一齐に行うあいさつ運動を年長組の教育活動に取り入れていく。 ☆生活や遊びの中で順番を替わる、場面に応じて視覚等を使い折り合いをつけられるようにしていく。
たくましく	<ul style="list-style-type: none"> ★健康によい習慣を身につけ、心も体も元気な子ども ★進んで運動する子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ☆毎朝の体操タイムを充実していく。 ☆掲示を工夫し、自分から進んで靴やスリッパを揃えることができるようにしていく。また、励行している子どもを認め誉めていく。 ☆縄遊びの楽しさを知らせ、諦めずにチャレンジする気持ちや体を動かす機会を増やしていく。

【特色ある保育・教育等“個性化”】

●幼小の連携を更に広げる

●地域を核にコミュニティの輪を広げていく。

子育て支援センターの利用拡大と内容の充実、近隣の老人福祉施設との交流活動を広げていく

平成28年度「園・小・中一貫教育」における“共有と個性化”

園名： 箱根幼稚園

	“共有”の重点項目(めざす園児像)	具体的な取り組み
か し こ く	<p>★自分で思ったことや考えたことを表現できる子ども</p> <p>★絵本が大好きな子ども</p> <p>★地域の人や自然・文化に進んでかかわれる子ども</p>	<p>☆帰りの会、読み聞かせや行事の後等に、自分の言葉で振り返りをする時間を確保し、表現力を育てていく。</p> <p>☆担任による日々の読み聞かせ、保護者や図書ボラによる読み聞かせ等、多様な読み聞かせの機会を充実させていく。</p> <p>☆外遊びや園外散歩の充実、地域行事に積極的に参加していく。</p>
や さ し く	<p>★自分から進んで元気なあいさつができる子ども</p> <p>★相手を許したり、認めたりすることができる子ども</p>	<p>☆日々の根気強い指導と教師から率先したあいさつを励行していく。また、町一斉のあいさつ運動の日を大切にしている。</p> <p>☆ピースフルプログラムを活用し、心を耕していく。また、実際の生活場面で、指導の必要な場面を見逃さずに声かけをし、価値の大切さに気づかせていく。</p>
た く ま し く	<p>★健康によい習慣を身につけ、心も体も元気な子ども</p> <p>★進んで運動する子ども</p>	<p>☆規則正しい園生活の習慣化に努めるとともに、整理整頓などの身辺自立を促していく。また、食についての興味関心を高めるため、お弁当の時間を大切にしている。</p> <p>☆トラックを利用してのかけっこ、町全体で進めるなわとびを継続していく。また、自発的に取り組めるよう、いろいろな運動遊びを紹介していく。</p>

【特色ある保育・教育等“個性化”】

- 未就園児も参加する「体操の日」を実施したり、健民祭や芦ノ湖夏祭りウィーク等に積極的に参加したりして、園と地域が双方向でつながる、地域と共に歩む幼稚園をめざしていく。
- 箱根を訪れる外国からの観光客と定期的に交流する機会を設け、おもてなしの心の醸成や、外国語（英語）に対する興味関心を高めていく。